

ほけんだより

平成26年8月1日号



看護師

暑い日が続き、体調を崩しているお子様も多くなってきました。寝苦しい暑い夜が続くと熟睡できず 体調を崩しやすいですね。熱中症への注意も大切です。水分補給や長時間の屋外での活動は避けるなど、体調管理に気を付けましょう。

この夏、旅行など遠出の計画を立てているご家庭も多いかと思えます。外出先では、健康面と安全に気を配り、楽しい思い出が沢山できるといいですね。

プール遊びが始まりました

楽しく水遊びをするために、朝の健康チェックをしましょう

朝ご飯は食べましたか？ 睡眠は十分ですか？ 頭やのどが痛い 咳が出る
目の充血 目やに 鼻水 耳垂れ 傷が化膿している（とびひ） 下痢

・・・このような症状があるときはお知らせください。・・・



9月9日は救急の日 ～子どもの事故～

わが国で、0歳を除く子どもの死因の第一位は不慮の事故です。

子どもは、その発育・発達段階に応じた様々な危険にさらされています。

誤飲 誤飲した物質の中で一番多いのはタバコ、続いて医薬品、化粧品、洗剤、殺虫剤の順です。赤ちゃんは生後5か月を過ぎると手にしたものは何でも口に持っていきます。

気管支異物 気管支異物は乳幼児に多く、3歳以下が約8割を占めます。最も多いのはピーナッツで、気管支に入ると呼吸困難、肺炎などを起こす可能性があり、すぐに取り出さねばなりません。

溺水 わが国の特に1歳児の溺死死亡率は非常に高く、その80%は家庭の浴槽の中で発生しています。

小さな子どもではバケツ、ビニールプール、洗濯機などでもおぼれます。

やけど 子どものやけどの80%は家庭内で起こり、そのうちの50%は台所で起こっています。つまり立ちができるようになると、テーブルの上のものに手を伸ばし頭から熱湯をかぶったりします。

窒息 窒息は瞬時に発生し、5～6分間気道が閉塞されると死亡することもあります。こんにゃくゼリーが有名ですが、ある程度の大きさや硬さがあるものが窒息の原因になります。

・・・ベビー組より・・・



かゆみのある湿しんは
「とびひ」かも



虫刺されや湿しんなどで傷ついた肌を汚れたつめでひっかくと、傷口に細菌が感染して「とびひ(伝染性膿痂疹)」になります。うみをもったような水ぼうがで、強いかゆみが出ます。かゆいからといってひっかくと大変！水ぼうが破れて中の液が付いた所に、とびひがどんどん広がってしまうのです。水ぼうを見つけたら、つめでひっかかないようにガーゼで覆い、受診しましょう。

ほくたちのつめも、
忘れずに短く切つてね

